

進路便り Road to the Future

No.4

進路説明会

3年生になって2週間が過ぎました。新しいクラスの雰囲気にはなじめてきているでしょうか。
さて、明日21日（水）6限には、生徒の皆さんに向けての修学旅行説明会があり、それに続いて進路説明会があります。限られた時間の中での話になりますので、少し予習をしておきましょう。
なお、保護者の方への説明会は明後日22日（木）に実施されます。

ポイントⅠ：課程の違い

- ①全日照：中学校と同じように朝から学校に通う。
 - ②定時制：夜間に通うことが多い。清明（公立）や、綾羽（私立）は昼間定時制。
 - ③通信制：自宅学習でレポートを作成し、定期的にスクーリングも行う。
- 公立高校・私立高校のどちらにも①～③に当てはまる学校があります。

ポイントⅡ：公立高校の学科

- ①普通科：中学校と同じように一般的な教科を中心に全般的に学ぶ。
例. 洛水高校普通科、乙訓高校普通科、桃山高校普通科など。
- ②専門学科：一般科目以外に専門的な科目も学ぶ。
例. 京都すばる高校企画科、京都工学院高校プロジェクト工学科、桃山高校自然学科など。

ポイントⅢ：公立高校の選抜の種類

- ①前期選抜：昨年は2月16・17日実施。
 - A方式：学力検査、面接・作文、報告書、（活動実績報告書）で選抜。
 - B方式：面接・作文、報告書、活動実績報告書で選抜。
 - C方式：学力検査、面接・作文、報告書、（活動実績報告書）、実技検査で選抜。
一般生徒の夜間定時制高校の前期選抜はありません。
- ②中期選抜：昨年は3月8日実施。
学力検査と報告書で選抜。学力検査は、全日照も定時制も、どの学校を受験しても同じ問題。
定時制高校は、面接も実施。
- ③後期選抜：昨年は3月23日実施。
中期選抜まで、欠員があった学校のみ実施される。学力検査と面接と報告書で選抜。

ポイントⅣ：専願と併願

- ①公立高校は全て専願受験。合格すれば必ずその公立高校に入学手続きをする。
- ②私立高校は専願・併願を選ぶ
 - a) 私立高校が第一志望で、合格すれば必ずその私立高校に入学手続きをする。⇒ 専願受験
 - b) 私立高校が第一志望ではないため、私立高校に合格しても、公立高校に合格すれば公立高校に入学手続きをする。⇒ 併願受験

ちなみに公立高校は
“受験”，私立高校は
“受験”と表します。

少しは参考になりましたか。わからないことがあれば遠慮なく、どんどん質問してください。